

日本熱測定学会第10回通常総会

日 時 昭和58年10月6日 18時開会
 会 場 お茶の水女子大学(第19回熱測定討論会会場)

1. 総会の成立

総会出席者は委任状(252通)を含めて289名、正会員総数(657名)の1/4を超えるので第10回通常総会は会則第17条により成立した。

2. 議 題

- 1) 昭和58年度事業報告承認の件
- 2) 昭和58年度収支決算承認の件
- 3) 昭和59年度役員の内
- 4) 昭和59年度事業計画決議の件
- 5) 昭和59年度収支予算決議の件

1. 昭和58年度事業報告(57.10.1~58.9.30)

(1) 会員現況 ()内は維持会員口数

	57.10.1	入会者	退会者	58.9.30
正 会 員	636	55	34	657
維持会員	34(66)	1(1)	0	35(67)

(2) 集会関係

i) 委員回1回(57.10.7 東北大選研), 幹事会4回(東北大選研1回, 東京3回), 編集委員会4回(東京), 応用熱測定研究グループ会合1回(57.10.6, 東北大選研), 第8回熱測定講習会準備委員会1回(58.2.15, 東京), 第19回熱測定討論会運営委員会1回(58.7.16, 東京)

ii) 第18回熱測定討論会(57.10.6~8, 東北大選研)

発表件数 一般 75件
 応用熱測定シンポジウム 39件
 特別 4件

参加者 218名

iii) 第9回通常総会(57.10.7, 東北大選研)

iv) 第8回熱測定講習会(58.7.4~5, 東京, 機械振興会館, 参加者120名)

v) 共催: 第3回熱物性シンポジウム
 (57.11.8~10, 浜松)
 : 第5回溶液化学シンポジウム
 (57.12.9~10, 京都)

(3) 出版関係

i) 会誌「熱測定」の発行(Vol.9, No.4, 36頁, Vol.10, No.1~3, 125頁)各850部
 内容: 論文7, 総合論文1, ノート1, 実験ノート1, 総説4, 講座3, 応用熱測定3, その他: 資料, レポート, 文献紹介, 材料紹介
 編集要綱, 投稿規定の1部改正(Vol.10, No.4に掲載)

ii) 「熱・温度測定と熱分析」1982年版の発行と1983年版の編集
 1983年版より誌名を「熱測定の進歩」と改め「熱・温度測定と熱分析」はサブタイトルとする。内容は熱測定全領域における進歩総説とする。

(4) グループ活動

i) 応用熱測定研究グループ(主査: 小沢丈夫)
 会誌「熱測定」に「応用熱測定の頁」を設ける。

ii) BCT(Bulletin of Chemical Thermodynamics)情報収集作業グループ(主査: 菅 宏)

(5) 国際協力

i) 国際学術団体(IUPAC, ICTA, CODATA)および各国熱測定学会との協力

ii) 国際協力担当委員

IUPAC 菅 宏(阪大理)
 ICTA 斎藤 安俊(東工大工材研)
 CODATA 山内 繁(東大工)

2. 昭和58年度収支決算(57.10.1~58.9.30)

科 目	決算額(円)	予算額(円)
収 入	6,102,084	4,928,000
会 費 収 入	3,257,000	3,228,000
正 会 員	1,917,000	1,908,000
維持会員	1,340,000	1,320,000
事 業 収 入	2,769,122	1,630,000
会 誌 収 入	1,221,320	1,330,000
討 論 会 収 入	307,802	50,000
講 習 会 収 入	1,240,000	250,000
雑 収 入	75,962	70,000
支 出	5,944,712	5,515,000
事 業 費	3,387,825	2,875,000
会 誌 発 行 費	2,721,970	2,645,000
討 論 会	50,000	50,000
講 習 会	50,000	50,000
研究グループ	15,855	50,000
講 演 会	0	30,000
第20回記念 討論会準備費	550,000	50,000

管 理 費	2,556,887	2,640,000
会 議 費	127,680	110,000
交 通 費	374,500	510,000
事 務 局 費	1,660,000	1,660,000
通 信 費	163,250	150,000
消 耗 品 費	175,230	150,000
雑 費	56,227	60,000
差 引 残 高	157,372	△587,000
前 期 繰 越 剰 余 金	2,177,116	
次 期 繰 越 剰 余 金	2,334,488	
現 金	27,166	
定 期 預 金	1,500,000	
普 通 預 金	686,717	
振 替 貯 金	120,605	
合 計	2,334,488	

3. 昭和59年度役員

- 会 長 土 屋 亮 吉 (金沢大理)
 委 員 網 田 佳代子 (兵庫工試)
 池 田 正 夫 (富山大工)
 市 橋 正 彦 (真空理工)
 上 田 成 (北開試)
 上 平 初 穂 (織高研)
 逢 坂 昭 (予防衛生研)
 沖 野 孝 之 (島 津)
 小 国 正 晴 (阪大理)
 加 藤 貞 二 (宇都宮大工)
 木 村 隆 良 (近畿大理工)
 古 賀 邦 正 (サントリー中研)
 児 玉 孝 雄 (岡山大歯)
 小 林 宏 (九大生研)
 笹 本 忠 (東京高専)
 佐 藤 太 一 (静岡大工)
 須 納 瀬 司 (千葉工大電気)
 田 川 博 章 (横国大環境研)
 田 中 礼 二 (阪市大理)
 辻 井 薫 (花王石鹼栃木研)
 寺 本 芳 彦 (セイコー電子)
 十 時 稔 (東レリサーチ)
 長 瀬 賢 三 (東北大教養)
 中 村 哲 朗 (東工大工材研)
 平 尾 一 之 (京大工)
 深 田 はるみ (阪府大農)
 古 市 隆三郎 (北大工)
 円 山 弘 (理 学)

- 委 員 宮 川 金次郎 (長崎女短大)
 山 本 恵 司 (千葉大薬)
 山 脇 道 夫 (東大工)
 横 川 晴 美 (化技研)
 幹 事 (編集) 崎 山 稔 (阪大理)
 (企画) 畠 山 立 子 (織高研)
 (企画) 松 尾 隆 祐 (阪大理)
 (企画) 水 谷 惟 恭 (東工大工)
 (庶務) 神 本 正 行 (電総研)
 (庶務) 柴 崎 芳 夫 (埼玉大理)
 (会計) 前 田 好 美 (東大応微研)
 (会計) 板 垣 乙未生 (東北大選研)
 会 計 監 査 大 塚 良 平 (早大理工)
 編 集 委 員 (委員長) 崎 山 稔 (阪大理)
 稲 場 秀 明 (名大工)
 児 玉 美智子 (関学大理)
 高 木 定 夫 (近畿大理工)
 高 橋 克 忠 (阪府大農)
 十 時 稔 (東レリサーチ)
 村 上 幸 夫 (阪市大理)
 (地域編集委員)
 板 垣 乙未生 (東北大選研)
 小 沢 丈 夫 (電総研)
 草 野 一 仁 (宮崎大工)
 斎 藤 安 俊 (東工大工材研)
 丸 出 道 男 (島 津)
 横 川 敏 雄 (北大工)

4. 昭和59年度事業計画 (58. 10. 1～59. 9. 30)

(1) 集会関係

- i) 委員会1回 (58. 10. 6, お茶大), 幹事会4回 (東京), 編集委員会5回 (大阪), 応用熱測定研究グループ会合1回 (58. 10. 6, お茶大), ほかに勉強会2～3回 (東京), 熱測定講習会準備委員会1回 (東京, 企画担当幹事を含む), 第20回記念熱測定討論会運営委員会2回 (大阪)
 ii) 熱測定講習会 (3月 (大阪), 9月 (東京))
 iii) 第19回熱測定討論会 (58. 10. 5～7, お茶大)
 iv) 第10回通常総会 (58. 10. 6, お茶大)
 v) 共催関係
 共催: 第27回粘土科学討論会
 (58. 10. 12～14, 金沢大)
 第4回熱物性シンポジウム
 (58. 10. 20～22, 神奈川)
 第6回溶液化学シンポジウム
 (58. 12. 12～13, 大阪)

後援：国際包接化学会議

(59. 7. 23~27, 星薬科大)

(2) 出版関係

i) 会誌「熱測定」の発行 (Vol.10, No.4~Vol.11, No.3) 850部

ii) 「熱測定の進歩」1983年版の発行と1984年版の編集

(3) グループ活動

前年に準ず

(4) 国際協力

前年に準ず

(5) 熱測定討論会の英語名について

従来、熱測定討論会の英語名は Japanese Calorimetry Conference(会則第4条の1)と定められていたが、熱分析も主要な討論主題であるため、Japanese Conference on Calorimetry and Thermal Analysisに変更することとした。但しこの変更は会則を改正する必要があるため、暫定的に第20回の討論会より使用する。

5. 昭和59年度収支予算 (58. 10. 1~59. 9. 30)

科 目		予算額(円)
収	入	5,308,000
会	費 収 入	3,311,000
	正 会 員	1,971,000
	維 持 会 員	1,340,000
事	業 収 入	1,930,000
	会 誌 収 入	1,150,000
	討 論 会 収 入	50,000
	講 習 会 収 入	730,000
	雑 収 入	67,000
支	出	5,840,000
事	業 費	3,105,000
	会 誌 発 行 費	2,845,000
	討 論 会	50,000
	講 習 会	50,000
	研 究 グ ル ー プ	30,000
	講 演 会	30,000
	第 20 回 記 念 討 論 会 準 備 費	100,000
管	理 費	2,735,000
	会 議 費	130,000
	交 通 費	565,000
	事 務 局 費	1,660,000
	通 信 費	170,000
	消 耗 品 費	150,000
	雑 費	60,000
差	引 残 高	△ 532,000

故斎藤平吉先生の御遺志により、このたび本学会に金10万円と下記の書籍が寄贈されました。

- 1) Progress of Thermobalance and Thermobalance—Analysis in Japan for the Past Fifty Years (第2回国際熱分析会議で発表)
- 2) 熱天秤分析 (技術書院 761頁)

『熱測定』編集委員会

(委員長) 崎山 稔

(編集委員) 稲場秀明, 児玉美智子, 高木定夫, 高橋克忠, 十時 稔, 村上幸夫
(地域編集委員)

板垣乙未男, 小沢丈夫, 草野一仁, 斎藤安俊, 丸田道男, 横川敏雄

熱測定 Vol. 11, No. 1, 1984 昭和59年2月20日印刷
昭和52年5月27日 第4種 昭和59年2月25日発行
郵便物(学術刊行物)認可

編集兼 日本熱測定学会 松本直史
発行人

〒113 東京都文京区湯島1-5-31 第一金森ビル内
電話 03-815-3988 振替 東京9-110303